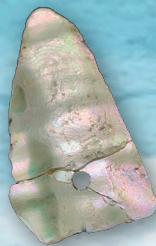




オオツタノハ製貝輪 余山貝塚
(京都大学総合博物館所蔵)



貝鏃 加曾利貝塚
(京都大学総合博物館所蔵)

貝と人

縄文時代から続く貝と人のかかわりを探る

令和6年度 千葉市埋蔵文化財調査センター特別展

2025 2/3月 → 3/16日 3/8(土) 以外開館

千葉市埋蔵文化財調査センター

入場無料

主催：公益財団法人千葉市教育振興財団



彩色貝製品 加曾利貝塚
(京都大学総合博物館所蔵)



イモガイ製腰飾 有吉北貝塚
(千葉県教育委員会所蔵)

千葉市埋蔵文化財調査センター
〒260-0814 千葉市中央区南生実町1210番地
Tel.043-266-5433
maibun.fukyu@ccllf.jp



ホームページ

特設Xアカウント→「貝と人」で検索

貝と人

房総半島は周囲を海に囲まれ、縄文時代から現在にいたるまで人々は多くの海産資源を利用してきました。なかでも貝類は縄文時代以来、盛んに人に利用され、そのかわりは現在でも続いています。今回の展示は、貝を「身」と「殻」に分け、長年続く人とのかわりについて、様々な角度からみていきたいと思います。

展示構成

▶プロローグ

▶優れた貝製品

▶第1部「身と人」

- 1: 貝食のはじまりと貝塚の出現
- 2: 貝塚文化の隆盛
- 3: 縄文的な貝塚の終わりとその後
- 4: 特産品となった貝
- 5: 饗宴に使われた貝

▶第2部「殻と人」

- 1: 道具としての貝
- 2: 特殊な扱いをされた貝
- 3: 日本列島最長の威信財「オオツタノハ」
- 4: 現代に続く貝製品

学芸員によるギャラリートーク

令和7年2月8日(土)・3月15日(土)
10:30～/14:00～ いずれも30分程度
申し込み不要



ワークショップ

▶貝輪を作ろう

令和7年2月16日(日)・3月2日(日)
午前の部/10:00～12:00
午後の部/14:00～16:00
講師: 忍澤成視(千葉市埋蔵文化財調査センター)
事前申し込み 各回25名(申し込み多数の場合抽選)
参加費: 無料

▶貝層パフェを作ろう

令和7年2月22日(土)
13:00～15:00
講師: おかしあそび考古学者ヤマミラ
事前申し込み 定員15名(申し込み多数の場合抽選)
参加費: 300円
※食品アレルギーへの対応はしておりません



ワークショップ申し込み方法

①参加希望のワークショップ ②参加希望日(貝輪作りは午前・午後のいずれかを明記) ③参加者氏名(小学校低学年は保護者同伴)・電話番号
宛先: 千葉市埋蔵文化財調査センター email: maibun.fukyu@ccllf.jp 応募締切: 1月31日必着

関連講座

▶第1回「私と貝 -西野雅人編-」

令和7年1月26日(日) 14:00～16:00
講師: 西野雅人(千葉市埋蔵文化財調査センター所長)



西野雅人 忍澤成視

場所: 千葉市生涯学習センター3階大研修室
会場: 定員50名 zoom配信: 定員40名
応募方法: zoom参加希望はメール
会場参加希望はメールまたは往復はがき

問い合わせ先

千葉市埋蔵文化財調査センター

〒260-0814 千葉市中央区南生実町1210番地

Tel.043-266-5433

maibun.fukyu@ccllf.jp

特設Xアカウント→「貝と人」で検索



ホームページ

▶第2回「私と貝 -忍澤成視編-」

令和7年2月2日(日) 14:00～16:00
講師: 忍澤成視(千葉市埋蔵文化財調査センター)

要予約(申し込み多数の場合抽選)

①参加希望日 ※両日希望の場合は「両日」と記入
②参加者氏名・電話番号
③参加方法(会場もしくはzoom)
宛先: 千葉市埋蔵文化財調査センター
email: maibun.fukyu@ccllf.jp
応募締切: 1月10日必着

アクセス

- 京成電鉄ちはら線「学園前駅」下車、徒歩10分
- JR千葉駅3番乗り場から小湊バス「イオンおゆみ野SC」行き、または「農業センター」行き、文化財センター入口下車、徒歩5分
- JR千葉駅3番乗り場から小湊バス「明徳学園」行き、表台下車、徒歩5分
- 蘇我ICから車で5分